

令和8年度山形県自主防災組織リーダー研修会実施要領

1 開催方法・目的

自主防災組織の指導的立場にある県民（未組織地域の代表者を含む）を対象に、地域における日ごろからの防災・減災対策を実践していくための手法、災害が発生した場合の対応を考える方法についての講演・訓練を受講することにより、地域における防災・減災を推進することを目的とした研修会を県内2会場で実施する。

2 主催等

主催：山形県、一般財団法人 日本防火・防災協会 後援：総務省消防庁

3 開催日時及び開催場所

- (1) 村山会場 日時：10月22日（木） 場所：山形県庁講堂
(2) 庄内会場 日時：10月23日（金） 場所：酒田市勤労者福祉センター
第一, 二展示ホール

4 研修内容・タイムスケジュール

・10:00～10:05 開会

・10:05～16:00 防災講話・演習

『自主防災組織の役割と地域を守る災害図上訓練（仮）』

＜午 前＞ 講義 地域防災の進め方、災害図上訓練について

＜午 後＞ 演習 防災まち歩き と 災害図上訓練

講師：山口大学大学院 創成科学研究科 准教授 瀧本 浩一 氏

・16:00 アンケート記入・閉会

5 受講者

(1) 村山会場 80名程度（原則、村山・置賜地域を対象※）

(2) 庄内会場 30名程度（原則、最上・庄内地域を対象※）

※日程の都合がつかない場合等、他会場での受講も可とする。

(3) 参加対象者

以下の項目に該当し、市町村が推薦する方

- ・自主防災組織の指導的立場にある方、その補佐的な立場にある方
- ・今後、自主防災組織を結成しようとする方
- ・自治体、社会福祉協議会などで防災、災害支援を担当している方
- ・当該研修会に参加したことがない方

講 師 紹 介

防災講話・演習 『自主防災組織の役割と地域を守る災害図上訓練（仮）』

講師 瀧本 浩一（たきもと こういち） 氏

- ・ 山口大学大学院 創成科学研究科 准教授
- ・ 福岡県出身。工学博士。専門は防災教育、防災とまちづくり、社会知能情報学。
- ・ 消防庁消防大学校客員教授、青森県防災アドバイザー、佐賀県総合防災アドバイザー、広島県防災・減災アドバイザーなどを務める。
- ・ 年間 150 箇所の各自治体や地域での防災講演・防災研修が認められ、平成 18 年度総務省防災まちづくり大賞：消防庁長官賞を受賞。
- ・ 地域が**災**から“免れる”“逃れる”道を探し求めて・・・きっと今日も日本のどこかを東奔西走中。

会場アクセス

【村山会場】（山形県庁 講堂） 住所：山形市松波二丁目 8-1



【庄内会場】（酒田勤労者福祉センター 第一, 二展示ホール）

住所：酒田市緑町 19-10

